

破天荒

教宣部

5014号

2016年
10月26日

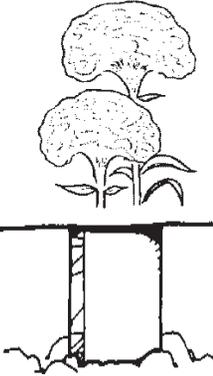
化学一般京滋地本
全竹中労働組合

2016秋闘(3次団交)and 一時金要求提出

お知らせ

11月7日(月)

- ・冬季一時金回答指定日
- ・秋闘4次団交



昨日、冬の一時金について要求提出を行いました。秋闘の三回目の交渉も行いました。

三カ月

家族手当・住宅手当・役職手当と基本給を含めた基準内賃金の三カ月分を一時金と支給するよう要求しました。

組合員以外の方は人事考課の用紙に各自自己採点して記入し、上司の採点と意見を考慮して社長が最終点数を決めて基準月数±〇・二カ月で支給されるそうです。

回答指定日は十一月七日、支給日は十一月五日。人事考課の途中経過なども本人には直接知らされることなく、評価結果(査定)は

金額で支給されるので、基準内賃金から月数を自分で計算し、同僚より上か下かを想像しなくてはならないのはならないのは従来と一緒。なぜその金額になったかとか、どうすればもつともらえるかは教えてくれな



いそうです。苦情は上司か総務に言いに行けと言っんですかね？

年休消化率

実態として6割以上の年休を捨てています。会社としては年休消化率が低くないのは良くないと思っ

ます。もしも年休消化率の低い原因が上司にあるのなら総

高ストレス

ストレスチェックの結果票が現在配布されています。

ストレスチェックのアンケート記入もまた人それぞれ

で、「高ストレスと判定されないよう」記入された方もいますし、中間なんてありえない多いか少ないか二つにひとつで回答された方もいます(きつと)

「医師の面談が必要」と結果票が返ってきた人にお願

るんではないか？なんて心配無用です(きつと)上も下も狂いまくっている変な会社です(こは)。

団交で会社が話してくれたのは、面接指導の担当医は音羽病院で皮膚科の先生をして竹中では産業医である坂口医師である事。面接指導の詳細は決まっていなが、定期健康診断と同じく嘱託・パートも含め口頭届出で有給扱いで受診できるように調整中であること。

会社運営で気に入らない面も含めて良い面を受け入れるバランス感覚での最近見たことが無いのです。継続発展のためには悪い神様も宿りますし、良い神様も宿ります。ケチで何が悪いんや「お前ら俺の言うこと聞け」と独り善がりの経営者には誰もついて行くことができません。

神は細部に宿る

ビジネスニュースに「当社はお金に細かい会社です」と逆ギレ・開き直りともとれる記事がありました。

素直な反応として、細かいのは社長と会長やん？細かいことに固執してケチをやり過ぎなのを正当化しているとしたか感じれないのは残念なことです。

挨拶・礼儀・マナー・5S・規律もまた、会長の感覚と社員の感覚にズレがあることに気づいてくれなくては会長は「裸の王様になってしまふ」のです。

会社が継続・発展するということ大きな本質や目的を共有できない企業は不幸です。金や規律にこだわり過ぎると窮屈な会社になっってしまう。どんなことにも良い点・悪い点があり、悪い面を切り捨て良い面だけをとりとるのには虫が良すぎます。

会社運営で気に入らない面も含めて良い面を受け入れるバランス感覚での最近見たことが無いのです。継続発展のためには悪い神様も宿りますし、良い神様も宿ります。ケチで何が悪いんや「お前ら俺の言うこと聞け」と独り善がりの経営者には誰もついて行くことができません。

それで目的が果たせますか？